



Press Release

2015.1

アートミックスジャパン2015実行委員会事務局

950-0088 新潟市中央区万代1丁目6番1号バスセンタービル4階

TEL : 025-383-6630

FAX : 025-255-1333

2020年の東京オリンピックまでに、英語と合わせて学びたい日本文化！

ニッポン文化リテラシーをアップして世界の人を「おもてなし」

めったに会えない一流の舞台や芸能 24 公演が「はしご」で観られる
伝統芸能の楽しさと、奥深さにどっぷりつかると 2 日間。

新潟市で日本を感じる和の祭典「アート・ミックス・ジャパン」が開催！



2020年に東京五輪の開催が決まり、企業だけではなく、個人的にも五輪で何か貢献したいという動きがでてきている昨今、一番身近では英語を習う人が増えたのではないのでしょうか。これから外国からの旅行者が増える中で英語でのコミュニケーションはますます必要となってくるはずです。

一方、海外の人にとっては、英語が話せる日本人ならば、もっと日本の文化についても尋ねてみたいと思うのでは？そんな時に、「おもてなし」の一つとして日本の文化や伝統芸能の話ができれば、オリンピック後も伝統芸能に触れに世界中の人が訪れてくれるのでは。なにより日本人として一度は触れておきたい芸術でもあります。

そんな日本の伝統芸能が新潟に行けば、2日間で気軽に学べて楽しめる和の祭典「アート・ミックス・ジャパン(AMJ)」が新潟市で開催されます。古来より庶民がつくり出してきた、時に猥雑で、時に凄まじく洗練された様式美を持つ多様な日本文化。そんな世界にも稀で、素晴らしいエンターテインメントを新潟で、一流のアーティストから「気軽に楽しみながら学べる」祭典が「アート・ミックス・ジャパン(AMJ)」です。

2015年は大陸の影響を受け、独自に発展を遂げた日本文化の系譜を感じていただけるよう、テーマは「ルーツ」。歌舞伎や和楽器などの伝統文化をはじめ、東アジア文化都市(※1)との連動企画として中国や韓国のアーティストも参加し、公演数は合計24公演(※2)になります。さらに、食のイベントや文化セミナーも開催し、より日本文化を身近に感じられるラインナップとなっております。

和のエンターテインメントが一同に集う春の新潟へ、日本の伝統芸能にどっぷりとつかるとはいかでしょうか？日本中・世界中からのご来場を心よりお待ちしております。

※1…東アジア文化都市

「東アジア文化都市」とは、日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3カ国で2014年から行われている事業です。文化芸術による発展を目指す都市を各国1都市選定し、1年を通じて行われるさまざまな文化芸術イベントなどで交流を深め、東アジアの相互理解を図るとともに、世界に向け東アジア文化を積極的に発信していきます。また開催都市は、文化的特徴を生かして、文化・産業・観光の振興を図り、継続的に発展することを目指します。

※2…2日間を通じた有料公演の合計が24公演



《本リリースに関するお問い合わせ》

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住 所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637

※ 上記プレスリリースのほか、さまざまな最新情報はこちらからご覧いただけます。 >> <http://a-ms2.com/press/>



Press Release

2015.1

○ アート・ミックス・ジャパンの楽しみかた

- ・1公演が約45分、チケットも手頃だから入門編にちょうどいい
- ・めったに会えない一流の舞台や希少な芸術を“はしご”して観られる！
- ・お子さまも一緒に（※3）家族揃って気軽に楽しめる
- ・より深く、分かりやすく！本編オール解説付き、さらにアフタートークも
- ・新潟市が全国に誇るホールや老舗料亭など全9会場で開催

○ 開催概要

アート・ミックス・ジャパン 2015

2015年4月25日（土）・26日（日）

会場：新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあコンサートホール・劇場・能楽堂

連携会場：燕喜館・行形亭・鍋茶屋・旧小澤家住宅・白山公園・新潟駅南口広場

出演者：歌舞伎・落語・狂言・日舞・手影絵など日本文化を代表する出演者が新潟に集結

U R L : <http://artmixjapan.com/>

主 催：アートミックスジャパン2015実行委員会

（新潟総踊り祭実行委員会／新潟商工会議所／新潟市）

共 催：（公財）新潟市芸術文化振興財団／「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会

後 援：新潟県／（公財）新潟観光コンベンション協会／中華人民共和国駐新潟総領事館／

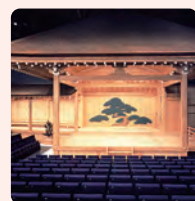
駐新潟大韓民国総領事館／NPO法人日本伝統芸能振興会／新潟日報社／NHK新潟放送局／BSN新潟放送／NST／TeNYテレビ新潟／UX新潟テレビ21／エフエムラジオ新潟／FM PORT 79.0／FM KENTO／新潟Week！／月刊新潟Komachi／SUITO（新潟粹人）／月刊にいがた

奥深い「和」の世界を
楽しくナビゲート！

AMJプレゼンター 総合司会

セイン カミュ

総合MCは、今年もこの方！ 狂言や川柳など日本文化に精通した、ユーモラスかつ造詣が深いトークで、演目解説のサポートも担当します。さらに何と、狂言の解説者として野村万蔵氏と共演が決定！

新潟が全国に誇る
ホールや老舗料亭など
全9会場で開催！

《本リリースに関するお問い合わせ》

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住 所：〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

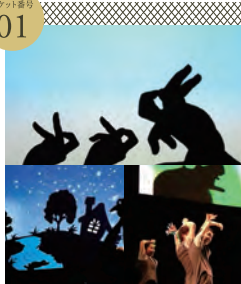
E-mail: igarashi@a-ms2.com TEL: 03-5436-7636 携帯: 090-1761-1417 FAX: 03-5436-7637※ 上記プレスリリースのほか、さまざまな最新情報はこちらからご覧いただけます。>> <http://a-ms2.com/press/>



Press Release

2015.1

Artist Profile

チケット番号
01

手影絵

劇団かかし座

KAKASHIZA

1952年設立の日本初の影絵専門劇団。創立以来独自の手法で影絵の世界を拓き、影絵の映像手法を積極的に採り入れた舞台、出版、映像などを発表。モチーフがその場にいるような、想像力を掻き立てる影の演技に、注目！

チケット番号
02

人形浄瑠璃

猿八座

SARUHACHI-ZA

1995年の旗揚げ以来、佐渡を拠点に江戸時代初期の古浄瑠璃作品を次々に復活し国内外で上演。三味線と語り、そして黒子が操る文楽人形で、伝統を受け継ぐだけでなく、新しい可能性を求めて生み出される伝統芸術をその目で！

チケット番号
03

和妻

上口龍生

KAMIGUCHI RYUSEI

無形文化財である古典奇術「和妻(わづま)」の継承者。ステージ、イリュージョンなどあらゆるマジックに精通したマスターマジシャンの真骨頂である高度なテクニックと激しい動き、そして軽妙なトークに魅了される事間違いなし！

チケット番号
04

腹話術

いっこく堂

IKKOKUDOU

独学で磨き上げた唇をまったく動かさない、思わず目を疑う程の巧みな技術で腹話術をお茶の間に広め、ラスベガスをはじめ世界でも高い評価を受ける。文化庁芸術祭新人賞、浅草芸能大賞新人賞など多数の受賞歴を誇る達人の芸、とくとど観あれ。

チケット番号
05

韓国

クク・スホ・ディディム
韓国伝統舞踊団

1988年ソウルオリンピックと2002年日韓ワールドカップ(W杯)開幕式の公演を担当した韓国伝統舞踊界の巨匠、クク・スホ・ディディム氏がAMJのために来日！舞踊団芸術監督として率いる歴史あるダンスカンパニー。大陸の風を新海に届ける。

日本

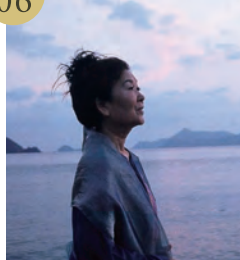
狩野泰一(篠笛)
宮本貴奈(ピアノ)

佐渡島に暮らしながら「篠笛」の新たな音世界を広げ、世界30カ国で2,000回を超える公演を行っている篠笛の第一人者、狩野泰一。世界で活躍し、映画音楽、プロデュース作品も多数のピアニスト、作曲家、宮本貴奈。珠玉のデュオ！

中国

山東歌舞劇院

50年以上の歴史を誇る舞踊団が山東省より登場！地域性が反映された伝統の舞踊に、オペラやバレエも取り入れた独特の芸術スタイルは、中国国内外の賞を多数獲得。目の前で繰り広げられる、唯一無二の芸術に、文化のダイナミズムを感じよう。

チケット番号
06

奄美島唄

朝崎郁恵

ASAZAKI IKUE

南西諸島に伝わる民謡のなかでも奄美群島にて太古より唄い継がれてきた「奄美島唄」の唄者(ウタシヤ)。NHK BSプレミアム「新日本風土記」テーマ曲担当。様々な楽器、ミュージシャンとともに奄美島唄の可能性を広げる、第一人者の歌声に酔いしれよう！

チケット番号
07

紙切り

林家花

HAYASHI HANA

1995年、林家今丸師匠のもとに入門し、2008年浅草演芸ホールにて高座デビュー。1枚の紙が目の前であっという間に…！華麗な紙さばきと一本のハサミから生まれる繊細な作品とともに、軽妙なトークもお楽しみに。

チケット番号
09

篠笛

佐藤和哉

SATO KAZUYA

篠笛奏者として全国で公演を重ね、篠笛の講師としても精力的に活動。また作曲家としてNHK連続テレビ小説「ごちそうさん」主題歌の制作に携わり、2013年には紅白歌合戦にも出場するなど、伝統芸能の枠を超えた活躍を見せるトップランナー見参！

チケット番号
10

変面・中国伝統舞踊

江玉 / 劉倩 / 邱旭元

コウギョク / リュウ・イ / キュウ・キョクゲン

中国の文化遺産である「変面(へんめん)」を継承する江玉、民族楽器フルス・パウや竹笛などを演奏する劉倩、中国伝統舞踊の邱旭元と、日本を拠点に中国の多彩な伝統文化を伝える3人が、AMJのために特別チームを編成。

チケット番号
11

雅楽

東儀秀樹

TOGI HIDEKI

奈良時代から1,400年間雅楽を世襲してきた家系に生まれ、宮内庁楽部を経て1996年CDデビュー。ゴールドディスク大賞や芸術選奨文部科学大臣新人賞等を受賞し、オバマ大統領夫人の前でも演奏した卓越した音色が、初日の劇場公演のフィナーレを飾る。

チケット番号
08

祭り

にいがた総おどり

NIIGATA SOH-ODORI

2002年、新潟市民の手によって創られた踊りの祭典。毎年9月中旬に国内外から踊り子が新潟に集い、ジャンルにとらわれることなく様々な踊りが披露される。粋に踊りあがる新潟の情熱、必見！

《本リリースに関するお問い合わせ》

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住 所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637

※ 上記プレスリリースのほか、さまざまな最新情報はこちらからご覧いただけます。 >> <http://a-ms2.com/press/>



Press Release

2015.1

Artist Profile



芸妓
古町芸妓 / 市山七十七世
FURUMACHI-GEIGI / ICHIYAMA NASOYO

約200年前から続く、粋な芸で花街古町を訪れる人々をもてなしてきた古町芸妓。その艶やかな踊りに解説を添えるのは、新潟市無形文化財第一号である日本舞踊「市山流」七代目家元。料亭文化に触れる、またとないチャンス！



煎茶三店法 茶亭・酒亭・飯亭の
三亭を設けて煎茶を楽しむ会

土居雪松宗匠 / 古館邦彦 / 玉川基行
采野元英 / 小林元 / 長谷川信司
煎茶道東阿部流5世家元土居雪松宗匠、
浅川園代表取締役社長古館氏、江戸時代より無形文化財「鮫起銅器」を伝承する玉川堂七代目玉川氏、明治36年創業のお出汁専門店「うね乃」四代目采野氏、(株)武蔵野酒造代表取締役小林氏による、贅沢なトークショー。「なだ万」で長年活躍された古門の長谷川氏によるお料理にも期待が高まる。



歌舞伎
花柳辰藏 / 花柳寿美藏
HANYAGI TATSUZO / HANYAGI SUMIZO

花柳家元直門師範・歌舞伎指導者一級認定者の花柳辰藏。23歳で襲名し、近年各流派合同の大会において数々の受賞歴を誇る花柳寿美藏。様式美からにじみ出る二人の個性の競演から生まれる、幽玄の美は見逃せない！



狂言
茂山千五郎家
SHIGEYAMA - SENGORO-KE

江戸初期から京都在住の狂言師の家として代々歴史に名を残し、近年ではテレビドラマでもお馴染みの茂山千五郎家。十三代目当主・千五郎を中心に400年に渡り京都に息づいてきた狂言の普及・継承に努めている。今年は茂山宗彦、茂山茂、鈴木実が登場！



尺八・ピアノ
Asian Groove Nation
アジアグループネーション

尺八の辻本好美(つじもとよしみ)とピアノの砂川彩乃(すながわあやの)による新進気鋭ユニット。日本人特有の奥ゆかしさや芯の強さ、国民性、風景、四季の情緒など、日本人にとっての美意識を表現する希有なコラボレーションの音色は、聴き逃さない！



中世芸能 大田楽
ACT.JT
アクト・ジェイティ

平安から室町にかけて全国で流行した芸能「田楽」を今日的に再生した「大田楽」は五穀豊穡を祈るお祭り。日本文化のルーツの一つ、日本人の心に響く、どこか懐かしい旋律、リズムによって中世の田楽法師が新潟に登場。



歌・能
麻衣 / 梅若紀彰
MAI / UMEWAKA KISHO

久石譲を父に持ち、「風の谷のナウシカ」の「ナウシカレクイエム」を歌った歌手、麻衣。能楽界の貴公子とも呼ばれるシテ方親世流能楽師梅若紀彰。今の時代の音楽と伝統の能という異なる舞台で活躍する二人が生み出す、ここでは体験できない芸術の世界へ――。



和楽器ユニット
音魂
OTODAMA

新潟で生まれ育った佐藤知、佐藤悠紀(三味線)、本間航(太鼓)、田村佑介(太鼓・篠笛)の4人で構成される若手和楽器ユニット。個々でソロ活動も行っており、国内外で活躍する彼らが、AMJで地元凱旋公演！



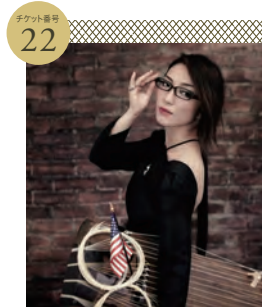
落語
古今亭菊之丞
KOKONTEI-KIKUNOJO

1991年に二代目古今亭菊の門下となり、2003年に真打ちに昇進。2013年には芸術推薦文部科学大臣賞新人賞を受賞。「江戸、明治を感じさせる噺家」と評判。AMJ初登場の人気落語家が、新潟を笑いで席巻する。



狂言
野村万蔵 萬狂言一門
NOMURA MANZO

加賀前田藩お抱えの狂言、野村万蔵家九代目当主。萬狂言を率い、国内外に活動を展開。南原清隆との「現代狂言」や「ファミリー狂言」「YOKOSO KYOGEN」など創意工夫により狂言の普及を行っている。セイン カミュとの、軽妙な解説をどうぞ期待。



箏
黒澤有彌
KUROSAWA YUMI

3歳より13絃箏を、15歳より20絃箏を始め、数々のコンクールで優勝。2002年よりニューヨークを拠点に、カーネギー・ホールをはじめ世界中でリサイタルを行う。凛とした美貌と繊細な箏の音に、思わず時間忘れて引き込まれること必至。



津軽三味線
吉田兄弟
YOSHIDA BROTHERS

デビューアルバムで邦楽界では異例のヒットを記録し、津軽三味線ブームの火付け役となる。2003年の全米デビュー以来、欧米・アジア・オセアニア等ワールドワイドに活躍し、津軽三味線を世界に広める。国内外、老若男女問わず高い支持を受ける力強いサウンドは、必聴！

《本リリースに関するお問い合わせ》

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住 所：〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail: igarashi@a-ms2.com TEL: 03-5436-7636 携帯: 090-1761-1417 FAX: 03-5436-7637

※ 上記プレスリリースのほか、さまざまな最新情報はこちらからご覧いただけます。>> <http://a-ms2.com/press/>